

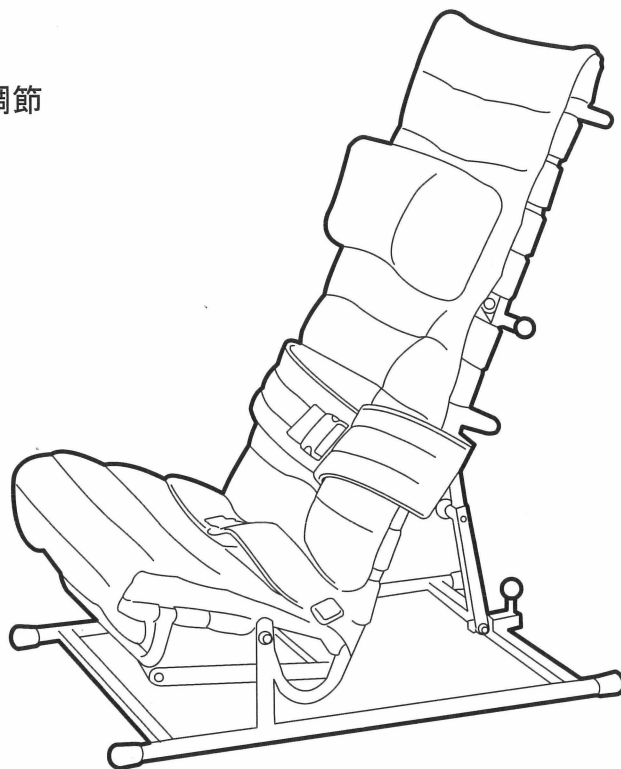
# Pit (ピット)

## 取扱説明書

ピットを快適にお使いいただくための大切な内容が記載されています。お使いになる前によくお読みいただき、また必要なときにはいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

### ピットの特徴

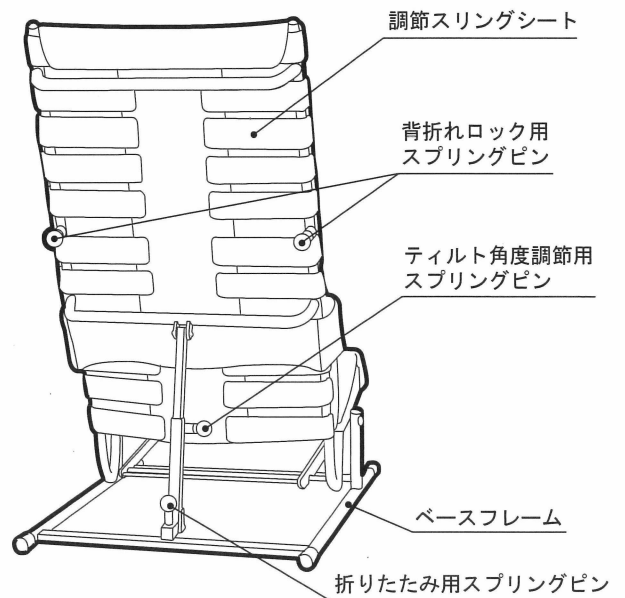
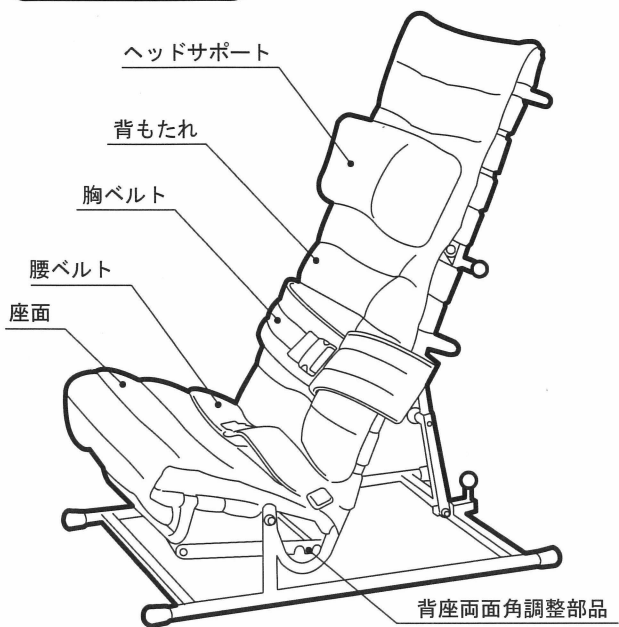
- 軽量、折りたたみ式
- ティルト式角度可変
- 背・座両面角可変
- 背・座スリング張り調節
- 座面奥行調節



### 目次

● 各部の名称	P1
● 仕様	P1
● 製品構成	P1
● オプション部品	P1
● 使用前点検	P2
● 各部の取り扱い	P2
● 調節スリングシートについて	P2
● 禁止・注意事項について	P3~4
● 折りたたみ方	P5~6
● 開き方	P5~6

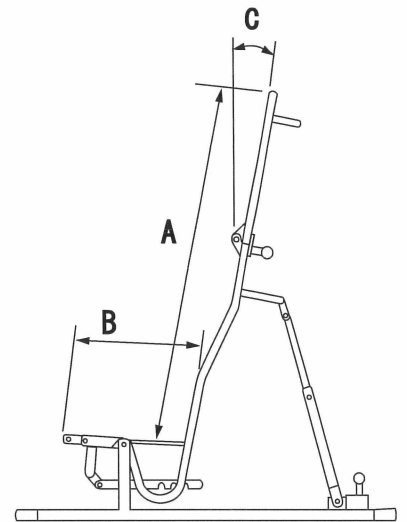
## 各部の名称



シートユニットを取り付けた状態

## 仕様

		Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ
座幅	mm	370	390	410
背高さ (A)	mm	630	690	760
座奥行き (B)	mm	220~250	260~320	300~390
基本重量	kg	約5	約5.5	約6
ティルト角度 (C)	度	約20° ~ 約40°		
背座両面角		股関節屈曲位 ~ 伸展位まで選択可能		
フレーム		ベースフレーム=アルミ材、背・座フレーム=ステンレス材		
調節スリングシート		マジックシート・テープ=ナイロン100%		
シートユニット		メッシュ生地=ポリエステル 100%		



## 製品構成

		個数			個数
基本フレーム		1	キャリングバッグ	1	
調節スリングシート (背)		1	背シート	1	
調節スリングシート (座)		1	座シート	1	
体幹サポート インナーパッド	体幹	2 (左右1対)	ヘッドサポート	1	
	骨盤	2 (左右1対)	胸ベルト	1	
座面前方ウェッジ		1	腰ベルト	1	

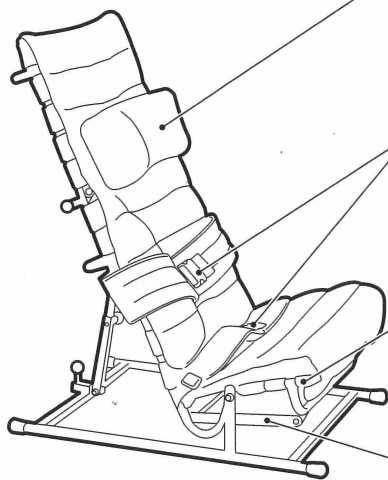
## オプション部品

- ・ テーブル [天板 (クッション内張り、高さ調節付き足4本) ]

## 使用前点検

- ◎各部のスプリングピンが確実にロックされているか確認してください。
- ◎ティルトや座面の角度調整の動きがスムーズにおこなえるか確認してください。
- ◎ネジのゆるみやガタがないか確認してください。

## 各部の取り扱い

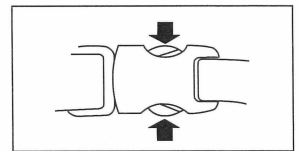


### ●ヘッドサポートの着脱

折りたたむ際に取り外す必要があります。(マジックテープによる着脱) 組み立て時にはヘッドサポートの上下に注意して適切な位置に取り付け直してください。(ヘッドサポートはファスナーのある方が下側です)

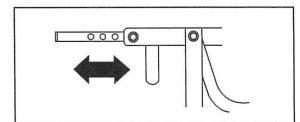
### ●バックル

正面から見て、中央の凹みを上下から押すと解除できます。装着は「カチッ」と音がするまでそれぞれをしっかり止るところまで差し込んでください。



### ●座の奥行き

ボルトを差し換えることで、大腿長の寸法に合わせて調節ができます。

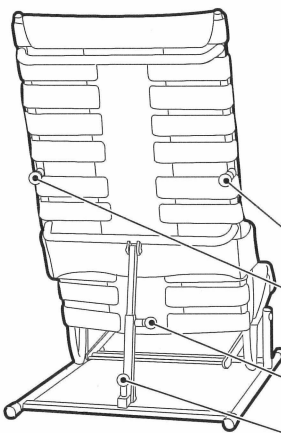
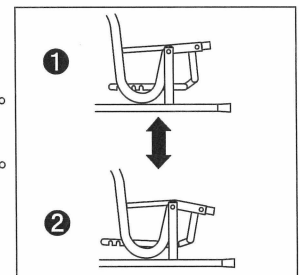


### ●背座両面角調整部品

背座両面角調整部品は、刻みの設定を前後することで、

- ① 後の方の刻みに設定すると座面の先端が上がります。(股関節屈曲方向に調整)
- ② 前の方の刻みに設定すると座面の先端が下がります。(股関節伸展方向に調整)

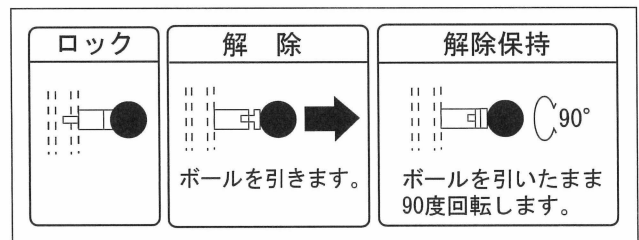
身体(障害)状況に合わせて、または使用場面(休息など)に応じての両方の調整ができます。



### ●スプリングピン

スプリングピンは4箇所あります。

- 背折れロック用 (左・右)
- ティルト角度調節用
- 折たたみ用

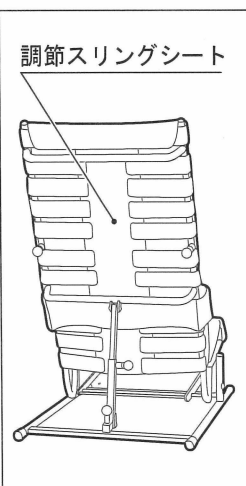


## 調節スリングシートについて

使用される方の身体特性に個別に対応し、後方ティルトしたシートにゆったりと体をあずけていられるように、背・座のシート張り調整をおこなうことを目的としたものです。

骨盤が前方に滑り出しにくくなるよう、また体幹部を背もたれにゆったりあずけていられるように(前方に押し出されないよう)調整します。

長期間使用するうちにスリングシートのたるみが生じることがあります。このようなときはシートの張り具合を再度調整してください。



## 禁止（絶対にしないでください）

- 本書記載以外の使用はしないでください。
- 本人以外での使用はしないでください。他の人に譲り渡したり、貸し出したりしないでください。  
（補装具の制度で製作した場合）
- 処方を見逃した使用はしないでください。  
（補装具の制度で製作した場合）
- 本人を乗せたままの放置はしないでください。
- 子供に操作させないでください。
- 不安定な場所での使用はしないでください。
- 踏み台など他の用途での使用はしないでください。
- 改造や分解はしないでください。
- フレームの折れ・曲がり、ベルト類のやぶれなど、各部分が破損した状態での使用はしないでください。
- 二人乗りなど多人数での使用はしないでください。
- 折たたみおよび開き操作の途中の段階での使用はしないでください。
- 屋外での使用中に雷が鳴りだしたら、すぐに降りて安全な場所に移動してください。
- 本人を座らせた状態で抱えて移動させないでください。



## 注 意

- 定期的に処方者・取り扱い業者のチェックを受けてください。
- 本人の成長や状態の変化を感じたときは、すみやかに処方者のチェックを受け、適切な指導のもとに取り扱い業者の調整を受けてください。
- 本人の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じることがあります。そのような場合には直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
- 本人の体調が著しく低下しているときは、十分に注意して使用してください。
- からだに合わない状態での使用はしないでください。
- インナーパッドやスリングシートが不適切な状態での使用はしないでください。
- 折りたたみおよび開き操作のときは各部が連動して動きます。指などをはさまないように注意して操作をおこなってください。
- 周辺に小さなお子様がいるときは、十分に注意して使用してください。
- 折りたたみおよび開き操作時には床などを傷つけるおそれがありますので、注意して取り扱ってください。
- 本人が座った状態でのティルト操作は、体重がかかり急に倒れることがありますので十分に注意してください。
- 各部のガタやねじのゆるみなどは、思わぬ事故につながる可能性があります。定期的に不具合がないか確かめてください。
- 製品をゆすったり、踏んだりなどの乱暴な取り扱い、落としたり、たたいたりなど強い力や衝撃を与えないでください。フレームが破損することがあります。
- 水にぬれた場合、そのままにしておくとう部品に錆びが出ることがあります。濡れた場合には乾いた布ですみやかに拭きとってください。水中での使用は絶対にしないでください。
- 気温の差の激しい場所や異常に高温な場所(車中など)に製品を放置しないでください。フレームが痛むばかりでなく、熱くなったフレームで火傷をしたり高温になったシートに座ることで、体調に悪影響を与えることがあります。
- 屋外での使用は、天候により本体に様々な影響がでます。十分に注意して使用してください。
- 使用を取り止めるときには(不要になったときには)取り扱い業者に御相談ください。

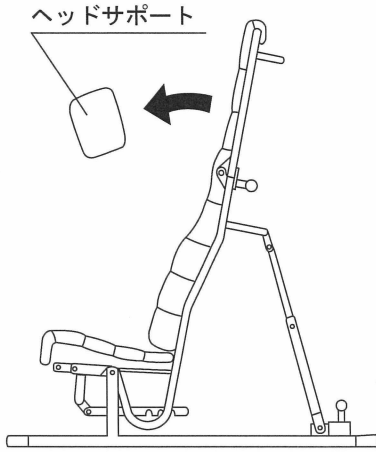
## 折りたたみ方



注意

- ・ 傾斜や段差がある不安定な場所では作業をおこなわないでください。
- ・ 折りたたみおよび開き操作時は床面等を傷つけることがありますので十分注意して取り扱ってください。

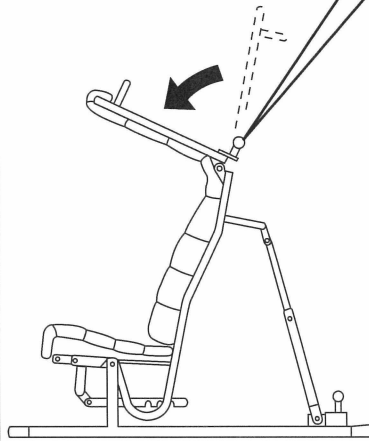
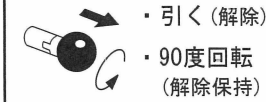
1



- ① ヘッドサポートを取り外してください。

2

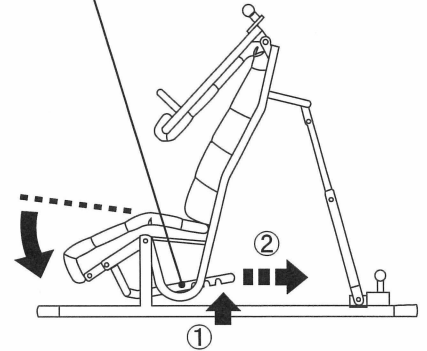
背折れロック用スプリングピン



- ① 背折れロック用スプリングピンの左右を解除保持状態にして、背もたれ上部を前方へ倒してください。

3

背座両面角調整部品



- ① 背座両面角調整部品を①上に上げ (解除)  
②後方にスライドさせてください。  
(座面の先端が下がることでよりコンパクトになります)

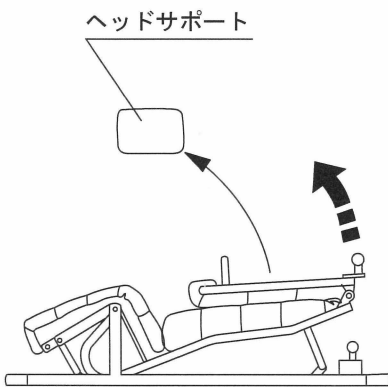
## 開き方



注意

- ・ 傾斜や段差がある不安定な場所では作業をおこなわないでください。
- ・ 折りたたみおよび開き操作時は床面等を傷つけることがありますので十分注意して取り扱ってください。

1



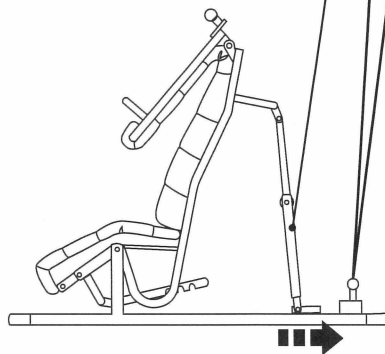
- ① ヘッドサポートを取り外し、背フレームを前方に持ち上げてください。

2

折りたたみ用スプリングピン



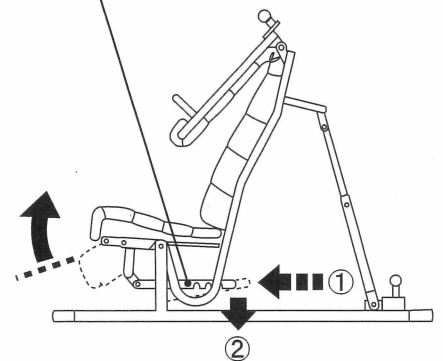
ティルト角調節部品



- ① 折りたたみ用スプリングピンを解除保持状態にし、ティルト角調節部品を差し込みます。  
② 折りたたみ用スプリングピンをロックする。

3

背座両面角調整部品

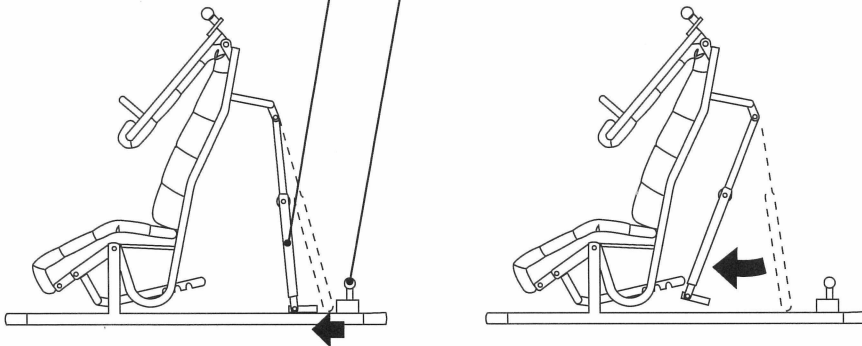


- ① 背座両面角調整部品を①前方にスライドさせ、②所定の位置で固定します。

4

折りたたみ用スプリングピン

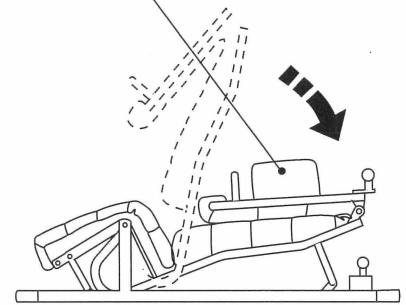
ティルト角度調節部品



- ① 折りたたみ用スプリングピンを解除保持状態にして、ティルト角度調節部品を前方に引き抜いて取り外してください。
- ② ティルト角度調節部品を上図の様に前方に回転させて、背フレームをたたんでください。

5

ヘッドサポート

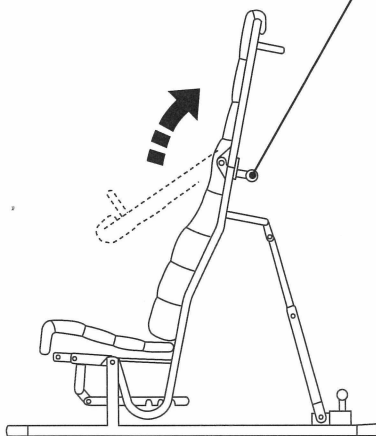


- ① 背フレームを後方に倒してたたんで、ヘッドサポートを上図のように背の裏に取り付けます。

※付属のキャリングバッグに収納する際は、本体側面を下にした状態で床に置いてから、バッグを上からかぶせてください。

4

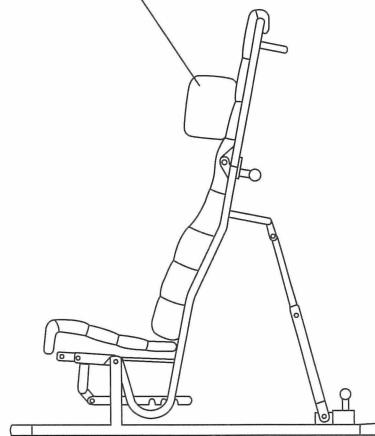
背折れロック用スプリングピン



- ① 背折れロック用スプリングピンを解除保持状態にし、背もたれ上部を後方へ起こしてください。
- ② 背折れロック用スプリングピンをロックする。

5

ヘッドサポート



- ① ヘッドサポートを取り付けてください。

## お手入れ・メンテナンス

- 可動部分の動きが悪くなった場合には、その部分の汚れをきれいに取り除き、潤滑油等を適量さしてください。
- シートを洗うときは、マジックテープをすべて相手側に接着した状態で、きれいに折りたたみ、軽く押し洗いするか、洗濯ネットに入れるなどして、生地を傷めにくい方法で洗ってください。洗ったあとは、すみやかに陰干しして乾燥させてください。  
(インナーパッド、ヘッドサポートは、ファスナーによる開閉式です。ファスナーを開き、中のクッションを取りだしてからカバーを上記の要領で洗濯してください。)
- フレームは、直接水をかけて洗わないでください。フレーム塗装部分をたわしなどで強くこすると傷が付き、塗装が剥がれることがあります。
- 調整や修理などはまず取り扱い業者にご相談ください。

取り扱い業者・連絡先

2017. 4. 25